

2024年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

〔科目名： 現代の国語 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：新編 現代の国語 〕 〔使用副読本：新編 現代の国語 学習ノート 〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
前	1	『コミュニケーションは技術だ』	筆者のコミュニケーションに対する考えを読み取る。	P16 ～P18	P8 ～P9
	2	『ことばの使い分け』	場面や目的に応じて適切な言葉を選ぶ。	P24 ～P27	P10 ～P13
	3	『生きることと食べることの意味』	文章全体の構成や接続表現の役割をとる。	P52 ～P55	P36 ～P39
	4	『商品と贈り物の違い』	対比の関係を意識しながら読む。	P89 ～P92	P58 ～P61
	5	『反対意見を想定した意見文を書こう』	反対意見を想定しつつ、自分の意見を力のある意見文にまとめる。	P140 ～P143	P86 ～P89
	6	『自分の考えをつくるために』	文章の構成の仕方や具体例の役割に注ながら、筆者の主張を読み取る。	P212 ～P216	P120 ～P123
期	7	復習			
	8	復習			
	9				
	10				
	11				
	12				

レポ ー ト			
前/後	回	課題内容	締切日
前 半	1	『コミュニケーションは技術だ』	5/9
	2	『ことばの使い分け』	
3	『生きることと食べることの意味』		
後 半	4	『生きることと食べることの意味』	6/6
	5	『反対意見を想定した意見文を書こう』	
6	『自分の考えをつくるために』		

2024年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

〔科目名：論理国語a〕〔単位数：2単位〕〔使用教科書：新編論理国語（大修館書店）〕〔使用副読本：新編論理国語学習ノート（大修館書店）〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
前期	1	「『論理的な人』とはどうう人か」野矢茂樹	筆者の主張を正確に読み取り、要旨をむ。	18~23	10~13
	2	「デジタル地図から見える界」松岡慧祐	文章の対比に注目し、筆者の主張を読む。	67~73	38~41
	3	「情報化と紙の本のゆく」宇野常寛	情報を整理しながら、文章の要旨を読み、自分の意見を持つ。	138~145	86~89
	4	「探究する力」竹内薫	筆者の主張を正確に読み取り、それに自分の意見を考え、まとめる。	160~165	92~95
	5	「ロボットに心はあるか」石黒浩	文章の要旨をつかみ、その根拠を分析とともに、自分の意見をまとめる。	216~225	126~129
	6	「豊かさをつながり」阿部健一	身近な社会問題について知り、課題と策を考える。	300~309	170~173
後期	7	以降の授業は適宜復習と発の内容を行う。			
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				

レポート			
前/後	回	課題内容	締切日
前半	1	「『論理的な人』とはどうう人か」野矢茂樹	5/9
		「論理への第一歩」	
		・本文の内容理解	
	2	「デジタル地図から見える界」松岡慧祐	
		・本文の内容理解	
3	「情報化と紙の本のゆく」宇野常寛		
	・本文の内容理解		
後半	4	「探究する力」竹内薫	6/6
		・本文の内容理解	
	5	「ロボットに心はあるか」石黒浩	
		・本文の内容理解	
6	「豊かさをつながり」阿部健一		
	・本文の内容理解		

2024年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

〔科目名：論理国語 b〕〔単位数：2単位〕〔使用教科書：新編論理国語（大修館書店）〕〔使用副読本：新編論理国語学習ノート（大修館書店）〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
後	1	「米の種類と食文化」	筆者の主張を正確に読み取り、文章の	56～57	32～33
		稲垣栄洋	をつかむ。		
	2	「『考える葦』であり続ける」小川和也	文章を正確に読み取り、その根拠をつ	89～97	52～55
			む。		
	3	「若者の『海外旅行離れ』本当か？」小林直樹	筆者の主張を読み取り、資料を用いて	118～121	72～75
			する。		
4	「ミロのヴィーナス」	文章の要旨をつかみ、具体例の妥当性	184～191	106～109	
	清岡卓行	いて考える。			
5	「政治の本質」橋爪大三郎	筆者の主張を正確に読み取り、それに	250～257	148～151	
		る自分の意見を持つ。			
6	「人口減少社会の到来」	社会問題について知見を深め、情報を	274～283	158～161	
	広井良典	し、その解決方法を考える。			
期	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				

レポ ー ト			
前/後	回	課題内容	締切日
前 半	1	「米の種類と食文化」	11/7
		稲垣栄洋	
		・本文の内容理解	
	2	「『考える葦』であり続ける」小川和也	
		・本文の内容理解	
3	「若者の『海外旅行離れ』本当か？」小林直樹		
	・本文の内容理解		
後 半	4	「ミロのヴィーナス」	12/5
		清岡卓行	
		・本文の内容理解	
	5	「政治の本質」橋爪大三郎	
		・本文の内容理解	
6	「人口減少社会の到来」		
	広井良典		
	・本文の内容理解		

2024年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

〔科目名： 文学国語 a 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：新編 文学国語 〕 〔使用副読本：新編 文学国語 学習ノート 〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
前	1	明日をひらく	筆者が大切だと考えていることを読み取り、理解する。	18~26	12~15
		「少なくとも歩かなかった」村上春樹			
	2		筆者の考えと比較しながら、自分の生き方について考えを深める。		
	3	小説を楽しむ	本文の描写や言葉遣いから「わし」の性格や心情をとらえる。	56~65	28~31
		「晴れた空の下で」江國香			
4		語句のはたらきに注目して読む。			
5	古典の世界	話しのおもしろさをとらえる。	70~71	34	
	「星取り」『醒睡笑』				
6	古典の世界	男が月を見て感じた心情を読み取る。	116~117	52~53	
	「月やあらぬ」『伊勢物』				
7	社会に生きる	小説を読む楽しさを味わう。	134~141	58~61	
	「鞆」安部公房	この話に込められた寓意を読み取り、考えを深める。			
8					
9	表現を味わう	さまざまな文章を読み、構成や表現の工夫を読み取る。	166~171	72~73	
	「ぼくのお母さん」川上未映				
10	恋のうた	時代とともに変わるもの、時代を経ても変わらないもの。人が誰かを思う心はどのようにかわり、変わらなかったのか。さまざまな恋の思いをうたった詩歌を読み味わ	210~211	90~91	
	「現代の恋」「近代の恋」				
11	「古典の恋」				
12					

レポ ー ト			
前/後	回	課題内容	締切日
前 半	1	明日をひらく	5/9
		「少なくとも歩かなかった」村上春樹	
	2	小説を楽しむ	
		「晴れた空の下で」江國香	
	3	古典の世界	
		「星取り」『醒睡笑』	
後 半	4	社会に生きる	6/6
		「鞆」安部公房	
	5	表現を味わう	
		「ぼくのお母さん」川上未映	
	6	恋のうた	
		「現代の恋」「近代の恋」	
	「古典の恋」		

2024年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

〔科目名： 文学国語 b 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：新編 文学国語 〕 〔使用副読本：新編 文学国語 学習ノート 〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
後期	1	心を見つめる	具体例をもとに、筆者のメッセージを	218～222	96～99
		「飛ぶことを知っている」	読み取る。		
	2	梨木香歩	文体の特徴や表現に注目し、その		
			効果を考える。		
	3	小説を楽しむ	登場人物の視点や表現の特色に注目	230～242	104～107
		「待合室」内海隆一郎	その働きを意識しながら読む。		
	4		登場人物の考え方をとらえ、自分の考		
			比較しながら自分の考えを広げる。		
	5	古典の世界	登場人物の設定や描写の仕方をとら	262～263	114～115
		『源氏物語』 「桐壺」	読みを深める。		
	6	古典の世界	登場人物の設定や描写の仕方をとら	264～265	116～117
		『源氏物語』 「若紫」	読みを深める。		
7	文化を感じる	筆者の考える、短歌が人を感動させる	274～280	122～125	
	「共感と驚異」 穂村弘	ための方法を読み取る。			
8		引用された作品を読み、筆者の主張を			
		確かめる。			
9	小説を味わう	登場人物の描写から、場面ごとの心情	310～327	140～145	
	「離さない」 川上弘美	変化を読み取る。			
10		作品の状況設定を的確にとらえ、寓意			
		読み取る。			
11	文学を生み出す	さまざまな小説を読み、構成や表現の	368～369	156～157	
	「私たちの黄色」 角田光代	工夫を読み取る。			
12	文学を生み出す	さまざまな小説を読み、構成や表現の	370～371	158～159	
	「タイムリミット」 朝井リョウ	工夫を読み取る。			

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前半	1	心を見つめる	11/7
		「飛ぶことを知っている」	
		梨木香歩	
	2	小説を楽しむ	
		「待合室」内海隆一郎	
3	古典の世界		
	『源氏物語』 「桐壺」		
	「若紫」 紫式部		
後半	4	文化を感じる	12/5
		「共感と驚異」 穂村弘	
	5	小説を味わう	
		「離さない」 川上弘美	
	6	文学を生み出す	
「私たちの黄色」 角田光代			
「タイムリミット」 朝井リョウ			

2024年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

〔科目名： 漢字能力演習 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：漢検分野別問題集3級 〕 〔 使用 副 読 本 : 〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
前	1	漢字能力演習の科目について	漢字能力検定の概要		
			漢字の成り立ちについて		
	2	漢字の読み	漢字の音読み・訓読みについて	P4~P41	
	3	漢字の部首	部首の成り立ちについて	P42~P57	
4	熟語の理解	熟語の構成	P64~P75		
		熟語の作成			
5	漢字能力検定過去問模試①	漢字能力検定3級模試			
6	対義語・類義語	漢字の対義語・類義語について	P76~P91		
期	7	漢字能力検定過去問模試②	漢字能力検定3級模試		
	8	四字熟語	四字熟語の組み立てについて	P92~P107	
	9	漢字能力検定過去問模試③	漢字能力検定3級模試		
10	同音・同訓異字	同音異字・同訓異字について	P120~P129		
11					
12					

レポ ー ト			
前/後	回	課題内容	締切日
前 半	1	漢字の読み取り・書き取り 音読みと訓読み	5/9
	2	漢字の読み取り・書き取り 漢字の部首	
3	漢字の読み取り・書き取り 熟語の理解		
後 半	4	漢字の読み取り・書き取り 対義語と類義語	6/6
	5	漢字の読み取り・書き取り 四字熟語 送り仮名	
6	漢字の読み取りと書き取り 同音。同訓異義語		

2024年度

学 習 指 導 計 画 表

京都長尾谷高等学校

〔科目名： 現代文特講 〕 〔単位数：2単位〕 〔使用教科書：指導者オリジナルプリント集 〕 〔 使 用 副 読 本 : 〕

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内 容	ページ	ページ
前 期	1・2	大意をつかむ	上野千鶴子『うわの空』		
			梅原猛『思うままに』		
	3・4	筆者の意見を理解する	山本夏彦『夜は眠るためのものであ		
			大岡信『青き麦萌ゆ』		
	5・6	段落を分ける	河合雅雄『子どもと自然』		
			佐藤忠雄『忠臣蔵』		
	7・8	論理的文章と叙情的文章	中村桂子『日常語で科学が語れない』		
			日野啓三『此岸の家』		
	9・10	指示語に注目する	江藤淳『海舟余波』		
			内山節『時間についての十二章』		
	11・12	文脈を考え、空所を埋める	高橋義孝『蝶ネクタイとオムレツ』		
			亀井勝一郎『人生論集』		
13・14	難しい表現を通り過ぎない	「水尾比呂志の文章」			
		木村尚三郎『新しい対話の時代』			
15・16	比喩の内容をつかむ	今西錦司『山』			
		小林秀雄『私の人生観』			
17～20	自分の言葉で説明する	中井正一『一握の大理石の砂』			
		岸田秀『不惑の雑考』			

レポ ー ト			
前/後	回	課 題 内 容	締切日
前 半	1	梅原猛『思うままに』	5/9
	2	佐藤忠雄『忠臣蔵』	
3	内山節『時間についての十二章』		
後 半	4	高橋義孝『蝶ネクタイとオムレツ』	6/6
	5	「水尾比呂志の文章」	
		木村尚三郎『新しい対話の時代』	
6	今西錦司『山』		
	小林秀雄『私の人生観』		

2024年度 学習指導計画表

京都長尾谷高等学校

[科目名 : 古典特講] [単位数 : 4単位] [使用教科書 : 指導者オリジナルプリント集] [使用副読本 :]

学期	授業回	項目	教科書		副読本
			内容	ページ	ページ
前期	1~4	文法練習	活用と活用形、動詞 一		
		長文読解	『土佐日記』		
	5~8	文法練習	動詞 二、形容詞・形容動詞		
		長文読解	『玉勝間』		
	9~12	文法練習	助動詞 一・二		
		長文読解	『古本説話集』		
	13~16	文法練習	助動詞 三・四		
		長文読解	『古今著聞集』		
	17~20	文法練習	助動詞 五・六		
		長文読解	『更級日記』		
	21~24	文法練習	助詞 一・二		
		長文読解	『堤中納言物語』		
25~28	文法練習	助詞 三・四			
	長文読解	『源氏物語』			
後期	29~32	文法練習	助詞 五・六		
		長文読解	『曾我物語』		
	33~36	長文読解	『大鏡』		
			『大和物語』		
37~40	長文読解	『平家物語』			
		『沙石集』			

レポート			
前/後	回	課題内容	締切日
前半	1	活用と活用形の種類	5/9
	2	助動詞	
	3	動詞、音便	
	4	助動詞	
	5	『更級日記』 『古本説話集』	
	6	『堤中納言物語』 『源氏物語』	
後半	7	形容詞、形容動詞	6/6
	8	助動詞	
	9	推量の助動詞	
	10	助詞	
	11	『曾我物語』	
	12	『大鏡』	